

ART会員種別と特典・義務

年間エントリーの会員の種別には、〈1:トップエントラント対象チーム(任意)〉、〈2:特別枠申請チーム〉、〈3:年間出場チーム(一般会員)〉の3種類の種別があります。

ART会員種別

〈1:トップエントラント対象チーム(任意)〉

ART登録費

全クラス一律:30,000 円/1チーム(年間)

追加登録費

JSB1000 クラス:10,000 円/1ライダー(年間)

その他のクラス:8,000 円/1ライダー(年間)

プロモーション充当金

JSB1000 クラス:200,000 円/1チーム・1ピット(年間)

その他のクラス:100,000 円/1チーム・1ピット(年間)

※ 前年度チャンピオンチームは、プロモーション充当金は不要で、規定ピットを割り当てます。

※ ライダー1名/1クラスのエントリーフィーが**半額**となります。

【予告事項】 2024 年からのエントリーフィーは、**有償**となります。

<< 資格 >>

前度ART年間出場チームで、当該年度のチームランキングが以下のもの

JSB1000 クラス:1~10 位まで

ST1000, ST600, J-GP3 クラス:1~5 位まで

【予告事項】 2023 年度中にチーム数再考予定あり。

〈2:特別枠申請チーム (枠数には制限があり、理事会により選定します)〉

ART登録費

全クラス一律:30,000 円/1チーム(年間)

追加登録費

JSB1000 クラス:10,000 円/1ライダー(年間)

その他のクラス:8,000 円/1ライダー(年間)

プロモーション充当金

JSB1000 クラス:450,000 円/1チーム・1ピット(年間)

その他のクラス:300,000 円/1チーム・1ピット(年間)

〈3:年間出場チーム（一般会員）〉

ART登録費

全クラス一律:30,000円/1チーム(年間)

追加登録費

JSB1000 クラス:10,000円/1ライダー(年間)

その他のクラス:8,000円/1ライダー(年間)

会員種別による価格一覧	参戦クラス	ART登録費 1チーム(年間)	プロモーション充当金 1チーム(年間)	合計金額
1:トップエントラント対象チーム	JSB1000	30,000円	200,000円	230,000円
	その他のクラス	30,000円	100,000円	130,000円
2:特別枠申請チーム	JSB1000	30,000円	450,000円	480,000円
	その他のクラス	30,000円	300,000円	330,000円
3:年間出場チーム(一般会員)	JSB1000	30,000円	—	30,000円
	その他のクラス	30,000円	—	30,000円

ライダー追加登録費	参戦クラス	追加登録費 1ライダー(年間)
全会員種別共通	JSB1000	10,000円
	その他のクラス	8,000円

年間エントリーフィーについて

- ① 年間出場チームは、年間エントリーの時点でエントリーフィー全戦分を一括で支払う必要があります。
- ② 会員種別〈1:トップエントラント対象チーム(任意)〉は、ライダー1名/1クラスのエントリーフィーが**半額**となります。但し、トップエントラント対象チームに登録した場合にのみ有効となります。

[トップエントラント対象チーム:年間エントリーフィー(消費税込み)]

JSB1000=152,350円 ST1000, ST600=82,500円 J-GP3=95,700円

- ③ お支払いに関しましては、ウェブ登録及びその他申請が必要な場合、全てが完了となった時点で請求メールが送付されます。但し、特別枠申請チームは申請枠に制限がある為、登録不可またはシェアピット(0.5ピット)となる場合はART事務局からご連絡致します。
- ④ 本年度の年間エントリーフィーは下記の通りです。(第1戦もてぎ大会～第8戦鈴鹿 MFJ-GP 大会まで)
* 最終戦の資格を得られなかった参加者のエントリー料は返却致します。

参戦クラス	1大会エントリーフィー				大会数	合計金額 (消費税込み)
	1大会レース数	本体価格	消費税(10%)	料金		
JSB1000	決勝1レース制	36,000円	3,600円	39,600円	2大会	304,700円
	決勝2レース制	41,000円	4,100円	45,100円	5大会	
ST1000 ST600	決勝1レース制	29,000円	2,900円	31,900円	4大会	165,000円
	決勝2レース制	34,000円	3,400円	37,400円	1大会	
J-GP3	決勝1レース制	29,000円	2,900円	31,900円	6大会	191,400円
	決勝2レース制	34,000円	3,400円	37,400円	—	

会員種別によるパス発行

パス種類

スタッフパス	ART年間出場チームとして登録し、年間を通してエントリーするチームを対象として発行(各スタッフは、MFJライセンス保持者のみとする)
グリッドパス	決勝グリッド入場時において、スタッフパスと合わせてグリッドパスが必要。
ゲストパス	スポンサー等のご来場者様用パス。パドック入場可能。
車両通行証 P1 (留置き)	ピット裏に留置きする搬送車両を指し、一旦留置きをしたら、大会期間中の移動は不可とする。 [駐車可能エリア] パドック内ピット裏指定エリア
車両通行証 P2 (搬送用)	機材等の搬送専用の車両を指し、ピット裏のパドック内に留置きは不可。機材等の搬出入後は、速やかにパドックから退出し、指定駐車エリアに駐車する。 [駐車可能エリア] 各施設指定エリア(ピット裏パドック内留置き禁止)
車両通行証 P3 (人員移動用)	人員移動専用の車両を指し、ピット裏のパドック内に留置きならびに進入は不可。 [駐車可能エリア] 各施設指定エリア(指定エリア外進入・駐車禁止)

パス発行枚数一覧

下記一覧に対し、但し、MFJライセンス申請者が定員に満たない場合は、その申請枚数のみを発行する。

1チーム1ライダーあたりの パス発行枚数	参戦クラス	スタッフ パス	グリッド パス	ゲスト パス	車両 通行証 P1	車両 通行証 P2	車両 通行証 P3	車両 通行証 (追加発行) P3
1: トップエントラント対象チーム	JSB1000	9枚	5枚	16枚	1枚	1枚	2枚	4枚
	その他のクラス	7枚	5枚	16枚	1枚	1枚	1枚	3枚
2: 特別枠申請チーム	JSB1000	9枚	5枚	12枚	1枚	1枚	2枚	3枚
	その他のクラス	7枚	5枚	12枚	1枚	1枚	1枚	2枚
3: 年間出場チーム(一般会員)	JSB1000	9枚	5枚	—	1枚	1枚	2枚	—
	その他のクラス	7枚	5枚	—	1枚	1枚	1枚	—

※ 上記スタッフパスには、ライダー1名・監督1名・マネージャー1名・メカニック(JSB1000クラス6名、その他のクラス4名)が含まれるものとする。

同一チームによるエントリーの場合、 2人目以降のライダーへのパス発行枚数		スタッフ パス	グリッド パス	車両 通行証 P1	車両 通行証 P2	車両 通行証 P3
2人目	JSB1000クラスを含むチーム	6枚	5枚	—	—	1枚
	ST1000, ST600, J-GP3いずれかのチーム	4枚	4枚	—	—	1枚
3人目	JSB1000クラスを含むチーム	6枚	5枚	—	いずれか1枚*注B1	
	ST1000, ST600, J-GP3いずれかのチーム	4枚	4枚	—	いずれか1枚*注B1	
4人目 以降	JSB1000クラスを含むチーム	6枚	5枚	—	—	1枚
	ST1000, ST600, J-GP3いずれかのチーム	4枚	4枚	—	—	1枚

※ 上記スタッフパスには、ライダー1名・メカニック(JSB1000クラス5名、その他のクラス3名)が含まれるものとする。

【 共通特典と義務 】（全てのART年間出場チーム）

- ① ART年間登録チームとして登録されていますので、個々の大会のエントリー及びエントリーフィーの支払いは不要となります。
 - ② トップエントラント該当チームは、ライダー1名/1クラスのエントリーフィーが半額となります。クラスを移行した場合でも有効となりますが(移行に伴う繰り上げはなし)、全戦出場の義務はあります。
 - ③ チームの年間スタッフパス及び年間車両通行証を、ART規定に従い発行します。
ピット裏に留置きにする車両は、P1通行証に限定されます。
ART会員の年間登録費には、年間スタッフパス・年間車両通行証の発行・制作・管理料などが含まれます。
 - ④ 車検の簡素化が受けられます(但し、シリーズ第1戦のみ通常車検)。
年間テクニカルパスポートは、第1戦の車検時に提出しなければなりません。
(Tカー登録時も同様。Tカー登録はJSB1000 クラスのみ)
シリーズ途中で車両変更及びTカーの追加登録をする場合、その初戦は通常車検を受けなければならない。それ以降の大会から車検簡素化の対象となる。
 - ⑤ ゲストパス・キャンギャルパス、及びスクーター通行証等の各種年間パスが購入出来ます。
 - ⑥ チームランキングのポイントの対象となります。チームランキングポイントは、年間出場チームの年間登録ライダー(代替ライダー含む)の中で、当該大会に於いて最上位の成績を収めたライダーがポイントの対象となります。但し、年間出場チームから出場するスポット参戦ライダーは除きます。
 - ⑦ レースウィークのART合同走行を走行出来ます。(有料走行は、ART会員価格)
 - ⑧ MFJとARTの連名で、ART年間出場登録チームにエントラントライセンスが発行され、取得が義務付けられています。年間で出場するチームである事を証明し、全日本ロードレース選手権各大会の選手受付時に提示する義務があります。(エントラントライセンスでチームを管理します)
 - ⑨ トップエントラント対象チームにおいては、正当な理由による欠場が明らかな場合、ART申請書綴—④[ライダー欠場届]に必要事項を記入して、必ずARTに提出しなければならない。尚、占有ピットの使用が不要な場合は、ART申請書綴—④[ライダー欠場届]の記入欄に必ずその旨をご記入下さい。
- ※ 正当な理由以外の欠場届は、当該大会開催日の欠場 30 日前までに提出厳守。30 日を過ぎた場合は、代理ライダーを出場させなければならない義務が発生します。
- ⑩ 特別枠チームにおいて、欠場が明らかな場合、ART申請書綴—④[ライダー欠場届]に必要事項を記入して、必ずARTに提出しなければならない。尚、占有ピットの使用が不要な場合は、ART申請書綴—④[ライダー欠場届]の記入欄に必ずその旨をご記入下さい。
 - ⑪ 一般会員チームにおいて、欠場が明らかな場合、ART申請書綴—④[ライダー欠場届]に必要事項を記入して、必ずARTに提出しなければならない。
 - ⑫ 代理ライダーを出場させる場合は、可能な限り速やかにART申請書綴—③[ライダー変更申請書]を提出してください。(提出期日によっては、プログラム・リザルト名が反映されない場合があります)
- ※ 上記⑨～⑪に関して、出場義務の有無に関わらず年間出場登録をされているチームについては、各大会に出場する事を前提としてエントリー台数を把握しています。従って、年間出場登録チームについて、各施設及びART事務局がその大会に於いて出場台数を正確に把握する事は、タイムスケジュールやパドック・ピット割り当て等、施設関係部署とARTとの間でレース運営に関する調整を行う為に極めて重要な事です。
- ※ [ライダー変更申請書]・[ライダー欠場届]は、大会期間前の場合はARTに、大会期間中は、ウィークの金曜日までにART及び当該主催者に必ず提出して下さい。
- ※ これらの書類を提出せず欠場した場合、そのチームの当該年度のチームポイントは剥奪され、次年度の年間出場登録チームとしての資格を喪失しますので、充分にご注意下さい。

- ⑬ ART会員としての義務が果たせなかった場合及び規約を守れなかった場合、理事会の判断により罰則があります。

※ ピット割りの対象は、原則として年間出場登録チームの年間出場エントラント(ライダー)となります。

※ 会員登録及び登録費用及びプロモーション充当金(トップエントラント対象チーム・特別枠申請チームのみ)等の振込みが確認出来た時点で登録完了となります。登録完了後、順次MFJ年間出場申込書等必要書類を送付致します。

尚、年間登録ライダー及びスタッフ(要ピットクルーライセンス)は、MFJライセンスの所持が義務となっており、ART会員登録完了後に送付します「MFJ年間出場申込書」の申請提出期限までに、必ず更新をしておいて下さい。MFJライセンスの未所持者は年間登録申請が出来ませんので、予め御了承下さい。

また、新規に年間出場をするエントラント(ライダー)は、開幕戦が4月以前の場合、第2戦以降ライセンスの年度をまたいでいますので、必ず前年度と当該年度の両ライセンスをご用意下さい(両ライセンスが申請されていませんと、年間パスの発行は出来ません)。

振込の際は、必ずエントラント名のご記入をお願いします。

* エントラント名以外ですと、入金確認が出来ません

* 登録費及びプロモーション充当金は、消費税不課税となっています。

【 特典と義務 】 (トップエントラント対象チーム及び特別枠申請チーム)

- ① ピットガレージの割り当てに関して

1ピットの使用車両台数は、原則として4台までとします。(Tカーを除く)

1)トップエントラント対象チームに関して

ST1000, ST600, J-GP3 クラスは1台エントリーの場合、ピットシェアをお願いする場合があります。

2)特別枠申請チームに関して

ST1000, ST600, J-GP3 クラスは1台エントリーの場合、ピットシェアの場合があるので、できる限りご自身で相手チームを探してください。(JSB1000の特別枠に関してもピットシェアの場合があります。)

- ② ゲストパス発行枚数を優遇します。

- ③ 装飾等の義務が設けられています。

1)ピットガレージ内のパネル等による装飾、及びその周辺の装飾

2)マシン及びチームウェア等のカラーリング統一

3)チームまたはスポンサーカラーリングされた、パネル型トラックのピット裏への留置き

4)ファンサービス等、トップチームとして他の規範となる言動

- ④ 各大会の、公式予選終了後のポールポジションインタビューへの参加。

- ⑤ 各大会の記念式典と勝利者インタビューへの参加

(優勝チーム監督も含め、チームウェアにて出席をお願いします。)

- ⑤ 各大会期間中のイベント協力。

1)各大会主催者が行う各種プロモーションイベントやファンイベント(サイン会、撮影会、ピットウォーク、トークショー、走行会、懇親パーティー等)に協力する事。

- 2)ライダーを上記イベントに出席させる場合、レーシングスーツ及びチームウェアは手入れの施された見苦しくない物とする。
- 3)大会期間中のチームスタッフの服装は、チームウェアを着用し、ライダー同様手入れが施された見苦しくない物とする。
- 4)大会期間中に、MFJ及びARTが行う対選手、対チームへのアンケートを指定時間内に提出しなければならない(調査結果を観客情報として活用)。
- 5)大会内で行われるピットウォーク時間帯の前後各 10 分間を除く時間は、ピットにてプロモーション活動に参加をしなければならない(ライダー、キャンペーンガール、キャンペーンボーイ等)。
- 6)パス及び通行証の管理はチーム単位で不正使用がないよう徹底管理する事。不正使用が発覚した場合はパス及び通行証は没収され、本年度及び次年度以降のART年間出場登録チームとしての権利と資格を喪失する。
- 7)全日本選手権ランキング表彰式には、タキシードもしくはスーツ着用が義務付けられている。

⑦ メディアへの協力依頼

- 1)選手、監督、メカニック等へのインタビュー(金曜～決勝日に、ピット・パドック近辺にて収録)
- 2)事前インタビュー(5～10 分以内)
- 3)ポールポジションインタビュー(全予選終了後、プレスルームにて実施:15 分程度/TV:5～10 以内)
- 4)決勝レース中の、監督及び関係者へのインタビュー
- 5)決勝レース後の、優勝者へのインタビュー(ウィニングラン後、仮表彰式直前、表彰台にて)
- 6)決勝レース後、上位 3 名へのインタビュー(仮表彰式後プレスルームにて 15 分程)
- 7)マシン撮影(チームピット内)
- 8)視聴者プレゼント、チャリティー等への物品提供

■ 重要事項 ■

1. 上記の義務が果たせない場合、理事会判断による罰則があります。
2. トップエントラント対象チームは任意ですので、希望しない場合は通常の年間出場チーム(一般会員)として登録して下さい。
3. トップエントラント対象チーム・特別枠申請チームのプロモーション充当金は、ART登録費用と同様に1チームに対しての金額です。また、1チームで複数クラスに渡ってトップエントラント対象となるチームランキングを獲得している場合で、獲得数のピット割り当てを希望する場合は、ピット数分のプロモーション充当金が必要となります。また、それらのピットは、ART規定の優先順位により隣接も可能です。
4. トップエントラント対象チームのピット割り当てに付いての権利は任意とし、放棄可能です。但し、放棄した場合でも対象ランキングの繰り上げはありません。
5. プロモーション充当金は、年間シリーズチーム賞として使用する他、各施設によるプロモーション費用としてチームに還元する事を目的に有効利用されます(既設のピットガレージが不足する場合に、サーキットによって設置されるパドック内特設テント(ART会員用)設営費用等)。
6. トップエントラント対象ライダー(エントリー費半額対象とするチームの代表ライダー)として登録されているライダーは、正当な理由(*注)の無い限り、全戦出場の義務があります。
ライダーの負傷等の理由で出場不可能となった場合、国際ライセンス以上の代理ライダーを出場させ、全戦出場を維持させるように努力をしなければならない。但し、代理ライダーを出場させる事が不可能になった場合、正当な理由による欠場は1戦まで認められる。
(*注)正当な理由とは、怪我(レースウィーク中及びレース参戦の為にスポーツ走行またはテスト走行)等による理由。医師の診断書が必要。

【特典と義務】（年間出場チーム（一般会員））

- ① 年間出場チームは、原則として既設ピットガレージの割り当てはありませんが、〈1:トップエントラント対象チーム〉〈2:特別枠申請チーム〉のチームが使用するピット以外の既設のピットガレージに余裕がある場合、ART規定-1ピット割り[ピット割当規定(1)]による優先順位によって割り当てられます。
既設のピットガレージに空きがない場合は、サーキットによってパドック内に特設テント（ART会員用）が設置され、割り当てられます。
- ② パドック内ピット裏へ留め置く車両は、原則としてチームまたはスポンサーカラーリングされたパネル型トラックとします。

■ 年間チームからのスポット参戦について ■

年間チームからのスポット参戦は、トップエントラント及び特別枠申請チームに限り認められる。

そして、その年間チームからのスポット参戦をする場合は、自チームのピットに割り振られる。

※ ご自身でピットが手狭と判断された場合は、年間チームからのスポット参戦ではなく、一般のスポットエントリーをして下さい。

※ ピット裏にスペースがある場合、作業用のテントを張る事も可能ですが、チームに割り当てられた所定内に配置をお願いします。

※ エントリー用紙には、必ずエントラント番号をご記入下さい。記入がない場合には、一般のスポットエントリーと判断されます。